



リングの上は一瞬の攻防が交差 国体ボクシング競技開催 (2~6日)

100年に1人の女形「流し目王子」と
人気絶大の

早乙女太一公演 遂に実現！
12月13日(日) 加茂文化会館

主な内容

- 常陸宮同妃両殿下が加茂市にお成り… ②③
- 第64回 国体ボクシング競技開催…… ④⑦
- 早乙女太一舞台公演 遂に実現
12月13日(日)… ⑧⑨
- 加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会… ⑩
- 加茂の風土記 …………… ⑫

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう

常陸宮殿下 加茂市にお成り
常陸宮妃殿下





常陸宮同宮妃両殿下

トキめき新潟国体ボクシング競技を御観戦

十月四日、常陸宮同妃両殿下が加茂市へお成りになり、天皇陛下御在位二十年記念の第六十四回国民体育大会トキめき新潟国体ボクシング競技を御観戦になりました。

加茂市に皇族の方が御行幸あるいはお成りになられたのは、明治十一年九月二十一日の明治天皇北陸御巡幸、昭和三十九年六月七日に高松宮殿下が新潟国体・柔道競技を市民体育館で御観戦になられて以来となります。

常陸宮同妃両殿下は、聖籠町でフエンシング競技を御観戦後、加茂市へおいでになり、清雲亭山重で御休みの後、午後一時五十分にボクシング競技会場の勤労者体育センターへお成りになりました。

加茂市の須田の入口では、吉田副市長がお迎えし、お帰りの際は、天神林で齋藤副市長がお見送り申し上げました。沿道は、絶えることなく加茂市民の皆様が日の丸を振って熱烈に御歓迎申し上げました。商店街では、それぞれのお店が日の丸を揚げて御歓迎し、街通りも市民の皆様で一杯でした。競技会場の入口も会場の中も御歓迎される方々で一杯でした。

両殿下は、沿道や会場で歓迎する大勢の人々に、にこやかに手をお振りになって、お応えになっておられました。

両殿下は、ボクシング競技を御観戦後、燕三条駅から東京へお帰りになりました。

第64回国民体育大会トキめき新潟国体 ボクシング競技 開催



期間中600席の観覧席は常に満席だった勤労者体育センター

2日から6日決勝戦まで
各階級の全220試合を実施

ボクシング新潟県選手団

栄えある総合準優勝

天皇杯も皇后杯も新潟県選手団

十月二日から六日の五日間、加茂勤労者体育センターで天皇陛下御在位二十年を記念する第六十四回国民体育大会トキめき新潟国体のボクシング競技が開催されました。

今国体は、九月二十六日に新潟市の東北電力ビックスワンスタジアムで天皇皇后両陛下をお迎えして開会式が行われ、その後、十一日間の熱戦が繰り広げられました。開会式の中で、九月五日に加茂美人の湯で採火された炬火も、県内各地で採火された炬火と一つになり、開会式会場に造られた炬火台に点火されました。

加茂市では、開始式と競技が始まる前に、出場する都道府県の監督会議と各階級ごとの組み合わせ

せ抽選がリングの前で行われ、競技運営係員とボランティアの皆さんの準備が整いました。

二日、開始式の前に、市内保育園・幼稚園の年長児とトッキキダンスコンテスト・一般の部で優勝した新潟中央短期大学の皆さんがリングを囲んでトッキキダンスを披露しました。

式典では、ミス雪椿クイーンの塩澤亜弓さんとミス雪椿の木村朱美さん、アンナ・エルシヨワさんをアシスタントに、若宮中学校の生徒さんから入場行進のプラカードを、市内中学校五校の吹奏楽部の皆さんから式典演奏をしていただきました。大会プラカードを先頭に出場する各選手団と新潟県選手団、三十四都道府県代表チー



長谷川享三 新潟県アマチュアボクシング連盟会長



福島 修 日本アマチュアボクシング連盟副会長



開始式前に国体開催記念植樹を行いました



小池清彦 加茂市長

競技では、少年・成年の各部の八階級のうち、五階級に新潟県代表選手が出場しました。会場の加茂勤労者体育センターでは、観客席として六百席を用意しましたが、競技開催中は常に満席となるほど大勢の方が訪れ、大会期間中約一万六千人余りの方々から観戦に来ていただきました。

四日（日）には、常陸宮同妃両殿下が加茂市を御訪問になり、市内で御昼食後、競技会場へお成りになりました。各所の沿道や会場入り口には、歓迎する大勢の市民

ムが揃いました。

ボクシング競技開始の宣言に続いて、国歌、国体の歌「若い力」、新潟県民歌、加茂市民歌の斉唱とともに国旗、大会旗、日本アマチュアボクシング連盟旗、県旗、市旗の儀礼の後、競技会会長代理の福島修日本アマチュアボクシング連盟副会長、競技会名誉会長の小池清彦加茂市長、競技会副会長の長谷川享三新潟県アマチュアボクシング連盟会長から開催あいさつと歓迎の言葉がありました。

式典終了後には、少年の部・成年の部各階級の一回戦と二回戦が開始されました。

の皆様が集まりました。競技会場へ御到着の際、両殿下は、集まられた大勢の市民の前に、にこやかに手をお振りになって、歓迎にお応えになっておられました。

競技が進む中、新潟県代表選手も勝利を重ね、六日の決勝戦には、成年の部フェザー級の中野慎也選手、ウェルター級の平野義幸選手、ミドル級の石山俊朗選手が出場しました。中野選手は惜しくも判定で敗れて準優勝でした。続いて、試合順で石山選手が三ラウンドでRSC（レフリー・ストップ・コ



2日の開始式式典

市内保育園・幼稚園年長児と新潟中央短期大学の皆さんによる トッキッキダンス



ンテスト）勝ち、平野選手も判定で、新潟県代表の二選手が優勝しました。

ボクシング新潟県選手団は、総合準優勝を果たしました。

表彰式のあいさつで、福島修日本アマチュアボクシング連盟副会長からは「アマチュアボクシング競技に、昨年の全日本選手権大会に続いての大声援をいただいた加茂市に感謝いたします」とお礼の言葉がありました。

開催中、市民の皆様、ボランティアの方々のおもてなしの心は、全国から集まった選手・役員や応援の人たちにとっても好評でした。御協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

また、新潟県選手団は、天皇杯と皇后杯に輝きました。



4日競技終了後に行われたボクササイズ教室



会場の外の、おみやげや飲食コーナー



表彰式での石山選手(手前)、平野選手(手前二人目)



表彰式を終わっての新潟県選手団



少年の部ライトウェルター級の早川智也選手(左)



新潟県選手の試合でひととき盛り上がる会場



成年の部フェザー級準優勝の中野慎也選手(右)



成年の部ウェルター級優勝の平野義幸選手(右)



成年の部ミドル級決勝で優勝を決めた石山俊朗選手(白いユニフォーム)



早乙女太一「雅の舞2009」

十二月十三日（日）、百年に一人の女形といわれ、「流し目王子」と人気絶大の早乙女太一さんを加茂文化会館へお迎えすることができました。このたびは稀な機会です！皆様大勢で御来場ください！

百年に一人の女形といわれ、弱冠十八歳の早乙女太一さんは、「流し目王子」と人気絶大で、全国から引っぱりだこのため、おいでいただくことは大変難しいのが実情です。

加茂市では、加茂市民の皆様と近隣の皆様に、ぜひ御本人の芸を直接鑑賞していただくため、かねてより、加茂へのおいでをお願いし続けてまいりました。

その結果、このたびようやく加茂文化会館での公演が実現いたしました。

加茂文化会館での公演は、十二月十三日（日）に行われ、昼の部が午後二時から午後三時五十分まで、夜の部が午後六時から午後七時五十分までです。

皆様大勢で御来場くださり、楽しいひとときをお過ごしください。

雅の舞
2009

早乙女 太一



2009年12月13日(日)

午後2時 開演(開場 午後1時30分) 午後6時 開演(開場 午後5時30分)

加茂文化会館 大ホール

全席指定 6,500円(当日7,000円)

お問い合わせ 加茂文化会館 ☎0256-53-0842

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

【プレイガイド】市外局番0256

ミュージックショップアベ	☎52-1999
小池めがね	☎52-2321
市民サービスセンター	☎53-1180
加茂文化会館	☎53-0842
越後交通東三条駅前案内所	☎33-0190
野島書店 本店	☎33-0521
野島書店 ジャスコ店	☎35-2976
野島書店 よっかまち店	☎33-7717

十月十二日、加茂文化会館で市民カラオケ大会と加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会が行われました。一般部門では四十七組、加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会には十八組の方が出場しました。審査委員長には「加茂川ブルース」「加茂川慕情」の作曲者で、勤労青少年ホーム教養講座「カラオケ講座」の講師を務めていただいている山岸之起先生をお迎えし、レベルの高い大会として知られています。

審査結果の発表前、講評として山岸先生からは、歌うポーズで歌詞やメロディを表現することや、何より歌う楽しさを感じることが大切とお話していただきました。結果は下記のとおりです。



加茂川慕情優勝の佐藤清美さん



加茂川ブルース優勝の五十嵐大二さん



カラオケ大会優勝の五十嵐文夫さん

第28回

市民カラオケ大会

加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会



第28回 市民カラオケ大会 入賞者

優勝：「父娘坂」五十嵐文夫さん（田上町）

準優勝：「還暦祝唄」川崎松治さん（田上町）

敢闘賞：「Nights of The knife」

深井智司さん（学校町）

市長特別賞：「哀の海峡」大湊芳子さん（旭町）

審査委員長特別賞：「最上川恋唄」

坂内ミチ子さん（田上町）

館長特別賞：「男の拳」坂井勇介さん（赤谷）

第4回 加茂川ブルース・加茂川慕情 全国大会 入賞者

「加茂川ブルース」部門

優勝：五十嵐大二さん（三条市）

準優勝：多胡治義さん（群馬県高崎市）

敢闘賞：木村敏一さん（三条市）

「加茂川慕情」部門

優勝：佐藤清美さん（長岡市）

準優勝：馬場和枝さん（三条市）

敢闘賞：山崎千恵子さん（新潟市西蒲区）

厳しい検査 安全な水

水道水の 水質検査結果

皆さんが何気なく使っている「水」。実はとても厳しい検査を通じて、蛇口から流れてくるのです。

市内の水道水は、宮寄上と三条広域水道（三条地域水道用水供給企業団）で作られて配水されており、毎日欠かさずに厳しく、細やかな水質検査が行われています。これは水道水が皆さんの健康に直接影響するもので、その水質には一瞬の油断もできないからです。

このほかにも水道局では、定期的に水道水の水質を専門機関で検査しており、その検査の結果は、毎年広報でもお知らせしてきました。今回の検査結果は、下表のとおりで、いずれの項目も基準値を十分に満たしています。

水道水の水質については、天神林浄水場（☎52-0999）へお問い合わせください。

水道法第4条に基づく水質基準項目

区分	番号	基準項目	基準値	単位	平成21年8月6日 給水栓採水結果	
					宮寄上系(桜沢系・桜沢)	企業団系(都ヶ丘系・千刈)
健康に関する項目に 関する 項目		水温		℃	28.5	28.0
		水温		℃	22.0	24.6
		残留塩素	0.1 mg/ℓ以上		0.34	0.32
	01	一般細菌	100 個/ml以下		0	0
	02	大腸菌	検出されないこと		不検出	不検出
	03	カドミウム及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	04	水銀及びその化合物	0.0005 mg/ℓ以下		0.00005 未満	0.00005 未満
	05	セレン及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	06	鉛及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	07	ひ素鉛及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	08	六価クロム化合物	0.05 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	09	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/ℓ以下		0.41	0.14
	11	フッ素及びその化合物	0.8 mg/ℓ以下		0.08 未満	0.08 未満
	12	ホウ素及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.1 未満	0.1 未満
	13	四塩化炭素	0.002 mg/ℓ以下		0.0002 未満	0.0002 未満
	14	1,4-ジオキサソ	0.05 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	15	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	16	ジクロロメタン	0.02 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	17	テトラクロロエチレン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	18	トリクロロエチレン	0.03 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	19	ベンゼン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	20	塩素酸	0.6 mg/ℓ以下		0.06 未満	0.09
	21	クロロ酢酸	0.02 mg/ℓ以下		0.002 未満	0.002 未満
	22	クロロホルム	0.06 mg/ℓ以下		0.007	0.012
	23	ジクロロ酢酸	0.04 mg/ℓ以下		0.007	0.004 未満
	24	ジブロモクロロメタン	0.1 mg/ℓ以下		0.001	0.002
	25	臭素酸	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	26	総トリハロメタン	0.1 mg/ℓ以下		0.012	0.020
	27	トリクロロ酢酸	0.2 mg/ℓ以下		0.02 未満	0.02 未満
	28	プロモジクロロメタン	0.03 mg/ℓ以下		0.004	0.006
	29	プロモホルム	0.09 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	30	ホルムアルデヒド	0.08 mg/ℓ以下		0.008 未満	0.008 未満
	31	亜鉛及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.002	0.007
	32	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/ℓ以下		0.02	0.01
	33	鉄及びその化合物	0.3 mg/ℓ以下		0.03 未満	0.03 未満
	34	銅及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.01 未満	0.01 未満
	35	ナトリウム及びその化合物	200 mg/ℓ以下		4.3	8.3
	36	マンガン及びその化合物	0.05 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	37	塩化物イオン	200 mg/ℓ以下		5.1	6.3
	38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/ℓ以下		19	14
	39	蒸発残留物	500 mg/ℓ以下		32	36
	40	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/ℓ以下		0.02 未満	0.02 未満
	41	ジエオスミン	0.00001 mg/ℓ以下		0.000001 未満	0.000001 未満
	42	2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/ℓ以下		0.000001 未満	0.000001 未満
	43	非イオン界面活性剤	0.02 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	44	フェノール類	0.005 mg/ℓ以下		0.0005 未満	0.0005 未満
	45	有機物質(TOC)	3 mg/ℓ以下		0.9	1.0
	46	PH	5.8-8.6		6.6	6.5
	47	味	異常でないこと		異常なし	異常なし
48	臭気	異常でないこと		異常なし	異常なし	
49	色度	5度以下		0.5度	0.5度未満	
50	濁度	2度以下		0.1度未満	0.1度未満	

加茂の神仏分離 (二)

小池内広の神仏分離指導

本紙六月号に紹介した雛田松溪と同じように、国学・神道を学んで名を残した人物に小池内広がいる。内広は上条村の紅脂製造業、紅屋治五郎家に生まれ、松溪の父葵亭の塾で国学・神道を学び、家業の傍ら、本居宣長・平田篤胤らの書に学び敬神思想を深めた。戊辰戦争では居之隊に加わり、維新政府軍に随従して庄内にまで転戦した。

明治二年(一八六九)、新政府の統治機関ある越後府の神社取調掛に起用されて神道の興隆を図り、翌三年には、管内の神社に残る仏教色を一掃するよう、

巡回指導して歩いた。以下は加茂地域で指導した事柄で、神仏混淆の様子が知られる。

○下条村の塩古保志神社の三宝荒神や庚申塔など、仏教系の

石塔の撤去。

○加茂社末社稲荷明神前の狐形の石の撤去。

○上条村八幡宮末社金刀比羅社の鳥居に懸かっている大権現の板札撤去。



加茂新田・諏訪ノ木の諏訪社(中央奥)と堤防上にある地藏堂(右側)

○狭口村 ①前年に郷鎮守と改号した芦出の山王社を、東京麴町の山王社の例にならって日枝神社と改め、山王権現の額面も書き改める。②道祖神地内の青面金剛卒塔婆にある梵字を削除。

○猿毛村に近年設立された長瀬神社のご神体が仏像様なので撤去、山王大権現の額も書き改める。

○赤谷村諏訪社のご神体が被っている十王閻魔同様の冠を烏帽子に改め、仏具も撤去。

○千刈村諏訪社の庚申塔を他所へ移す。

○加茂新田 ①山王社神像は仏像様なので撤去、権現号の額は懸け替え、かつ、梵字の札や護摩炉取り除き。②諏訪ノ木の諏訪社入り口に地藏堂があるのは混淆になるので、堤防上に五く七間程離させた。

内広のこうした働きが認められ、明治六年には、県内神社の筆頭に格付けされた弥彦神社の宮司に、さらに翌七年には伊勢神宮の神官にまで進んだ。

(溝口敏磨)

大通り秋まつり

農業まつり開催(10月11日)



人口のうごき

10月1日現在	
世帯	10,119 (+4)
人口	31,081 (-21)
男	15,029 (-7)
女	16,052 (-14)
()内は前月比	
(9月異動分)	
出生	14 (男10 女4)
死亡	23 (男14 女9)
転出	37
転入	25